

「水道出前講座」の開催報告について

山武水道では、小学校4年生の皆さんに水道の仕組みをわかりやすく解説し、興味・関心を持ってもらうことを目的とした参加型広報活動として、九十九里地域水道企業団と合同で「水道出前講座」を開催しました。

1. 実施日

令和元年7月3日(水) 午前9時15分～午前10時00分

2. 開催校

九十九里町立豊海小学校 4年生 43名

3. 講座の内容

(1) 二つの水道局(山武水道、九十九里水道)について

配布資料による山武水道、九十九里水道の各施設の紹介

(2) 水の問屋さんについて(九十九里水道)

凝集沈殿実験

自然水(川の水)に凝集剤(PAC)を添加して沈殿の様子を観察
浄水場で水を作っている様子のはなし

九十九里地域水道企業団作成の動画により、利根川からの水が浄水場で
きれいになる様子の学習

(3) 水の小売屋さんについて(山武水道)

配水場から水を配っている様子のはなし

スライドで配水場の画像を見たり、質問を投げかけての説明

水のおはなし

クイズによる水への理解を深める学習

災害時に備えた山武水道の訓練の様子、災害時の対策方法、

給水袋の配布など

各種水道管の展示

ポリエチレン管、水道メータ、木樋の展示

以下に出前講座の様子と子どもたちの感想を掲示します。





こどもたちの感想

- ・今日の水道出前こう座でわかったことは、水を作る仕事と、水を配る仕事でわけられていることです。6月1日から7日は水道週間なのも初めてでした。いろいろなことがしれて、とてもいい勉強になりました。
- ・わたしは、水のことをこうやってつくっているんだとわかりました。今までは、ふつうに水をのんでいたけど、こんどはかんしゃをしながら飲みたいと思います。
- ・わたしは水道の水があるのがふつうだと思っていました。だけどきいてみると、水はそんな大変なことをしてきれいにしているんだ、と思いました。家に帰ってインターネットでもっと調べると、日本の水道水は世界一安全な水といえるそうです。水はとても大切ですごいものだと思いました。水の大切さをしれて、うれしかったです。